

中国旅行持ち物リスト

凡例：○：該当 ◇：場合によっては該当する場合あり

No	持ち物	アドバイスなど	必須	便利	季節	現地	チェック
1	パスポート	有効期限が入国時点で6ヶ月あるか確認	○				
2	ビザ (VISA・査証)	中国は15日以内は不要。15日を超える可能性のある場合は渡航前に取得	◇				
3	クレジットカード	海外で利用できるクレジットカードが必須。キャッシング枠の設定がされていれば、中国で人民元をキャッシングも可能 (1日の上限金額あり)	○				
4	財布	現金やカード類を入れる財布。日本用と中国用の財布を分けておくとう便利。	○				
5	現金 (日本円)	国内空港でも、中国の空港・ホテル・銀行などでも人民元への両替が可能。	○				
6	現金 (人民元)	まったくないと不安という人は国内で出発前に両替し、現地に着いてからでも良いという人は現地で両替がキャッシング。中国で両替した方がレートが良い。		○		○	
7	海外プリペイドカード	日本で日本円を入れておき、海外のATMで現地通貨で引き出せるカードですごく便利。入金額以上は使えないため安心。		○			
8	パスポートのコピー	あるといざという時に役に立つ場合あり		○			
9	予備の写真	あるといざという時に役に立つ場合あり		○			
10	チケット・旅行クーポン類	航空券はEチケット控えを持参。その他旅行クーポンやホテル予約の控えなど	○				
11	マイレージカード類	利用する航空会社のマイレージカードやホテルなどの会員証があれば持参	◇				
12	旅行日程表	日程表があれば持参	◇				
13	緊急連絡先リスト	いざという時に必要。自分の携帯電話に登録するか、リストをメモに記載し持参		○			
14	海外旅行保険証書	クレジットカードに付帯されている場合があるので付帯の有無と保険適用条件を要確認。個別で加入した場合は保険証書を持参		○			
15	スーツケース	日数に応じた大きさが必要。航空会社ごとに大きさや重さ制限が異なる。レンタルも可能	○				
16	スーツケースベルト	スーツケースの取り扱いはいまあまり丁寧ではないので、スーツケースが開いて、中身が出るのが心配な人はスーツケースベルトをつけておくと安心 (スーツケースの目印にもなる)		○			
17	観光用カバン	肩からたすき掛けできるタイプが便利。人混みでは体の前に持つてくると良い (リュックサックなどは人混みでは盗難リスクあり)	○			○	
18	セキュリティポーチ	パスポートやクレジットカードなどの貴重品を入れる		○		○	
19	予備の袋類	現地のスーパーマーケットなどでほしい袋は有料。使い道はいろいろあるので、予備の袋があると便利		○		○	
20	雨具	折りたたみ傘やカッパなど	○			○	
21	めがね・コンタクトレンズ類	めがね・コンタクトレンズ類は必ず持参。	○				
22	常備薬	常備薬は必ず持参。絆創膏などがあると便利	○				
23	衣服・下着	日数分用意するか、現地で洗うか	○			○	
24	部屋着・パジャマ	ホテルにバスローブなどがある場合があるが、くつろげる部屋着やパジャマがあればリラックスできる		○		○	
25	靴・靴下類	中国の観光はよく歩くので、観光用には歩きやすい靴を準備	○			○	
26	ハンカチ・タオル	タオル類はホテルには備え付けなので、普段持ち歩くハンカチやタオル類のみ持参すればよい	○			○	
27	洗濯用洗剤・ハンガー類	長期間で部屋で洗濯できる場合などは便利	◇			○	
28	ティッシュ・ウェットティッシュ	ポケットティッシュやウェットティッシュがあれば便利。特にレストランなどではおしぼりは出てこないで、ウェットティッシュがあると何かと重宝する		○		○	
29	紙製便座シート	中国のトイレの衛生状態はまちまちなので、紙製便座シートはがあると便利		○			
30	圧縮袋	衣類のスペースを減らすのに便利		○			
31	電気コンセント変換プラグ	一部は日本のコンセントがあうが、形が異なるコンセントも多いので、全世界対応のものが1つあると便利		○			
32	複数充電用ACアダプター おすすめ	1つのコンセントでたくさん差せるので便利		○		○	
33	腕時計・目覚時計など	携帯電話で良いという人は不要		◇			
34	携帯電話 (+ 充電器)	海外ローミング設定がされていれば現地でも利用可。海外利用は高額になるので、要注意。海外携帯のレンタルサービスもある。充電器やイヤホンなども忘れずに。	○				
35	カメラ (+ 充電器)	写真にこだわりたい人はカメラを持参すべき。携帯電話で良ければそれでもよいが、途中で電源がなくなるリスクあり		○			

中国旅行持ち物リスト

凡例：○：該当 ◇：場合によっては該当する場合あり

No	持ち物	アドバイスなど	必須	便利	季節	現地	チェック
36	タブレットやPC類（+充電器・電源ケーブル）	海外でインターネットで調べものをする人が多いので、タブレットなどがあると便利		○			
37	モバイルバッテリー	携帯の充電用があると便利。大型のリチウム電池を使用しているものは中国便はスーツケースはダメなので機内持ち込み手荷物にして、検査場でかばんから出して検査を受ける		○			
38	海外WIFI	携帯タイプの海外WIFIがあればすぐ便利なので、レンタルしておくのがベター		○			
39	電気シェーバー・かみそり	中国ではホテルによってはかみそりをおいていないので注意（言えば持ってきてくれることが多い）		◇		○	
40	歯ブラシ	中国のホテルにはたいていある				○	
41	シャンプー・コンディショナー類	中国のホテルにはたいていあるがお気に入りのものが必要な人は持参した方がよい。液体は機内持ち込みができないので、スーツケースに入れて預ける必要あり		○		○	
42	ボディーシャンプー	中国のホテルにはたいていある				○	
43	化粧品・洗顔料・整髪料・鏡・くし・ブラシ類	短い日数の場合は、小さな容器に移し替えてもよい。100mlを超える液体は機内持ち込みができないので、スーツケースに入れて預ける必要あり	○				
44	ドライヤー	ホテルに備え付けのものがほしいあるので大丈夫。中国は電圧が異なるため、日本のドライヤーを使うには変圧器が必要		◇			
45	変圧器	こだわりのドライヤーなどがある人は変圧器が必要。変圧器にも規格があるので、ドライヤーなど電気を多く使うものを使う人は容量に注意		◇			
46	水着	中国でプールや温泉に入る場合は必要。プールでは水泳用帽子も必要なことが多い。				○	
47	サンダル	夏は便利。ホテルなど室内用としても便利		○	○	○	
48	日焼け止め	日本製は高品質				○	○
49	帽子・サングラス・日傘	特に帽子は夏にあるとよい。女性は日傘が必須				○	○
50	防寒具	冬にはマフラー・手袋・カイロなど防寒具が必要				○	○
51	ネックピロー	飛行機内であると便利（機内）		○		○	
52	アイマスク、耳栓	ぐっすり休むために必要な方は持参（機内）		◇		○	
53	マスク	今は必需品	○			○	
54	消毒シート類	気になる場所をさっとふける消毒シート類も今は必需品	○				
55	機内スリッパ	あると機内ではくつろげる		○			
56	筆記用具・メモ	入国書類などを書くために必要（機内）。観光時もメモがあれば漢字を使って簡単に筆談ができる	○				
57	中国のガイドブック	効率的な観光にはガイドブックは必須。紙の本か電子ブックかは好み次第。		○			
58	中国語会話集	中国では英語はあまり通じない。中国語会話集があると、見ればお通じなのでと便利		◇			
59	日中・中日辞書	携帯電話のアプリが便利		◇			
60	日本食	お菓子やインスタント食品など食事が合わないことが心配な方は日本食を持参		◇			